

令和7年度

東京都

ひきこもり支援者向け研修

居場所支援

講義編

実践編

ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支える人材を育成する研修を下記のとおり開催いたします。

対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人及びそのご家族を支援する団体や行政機関等の支援者の方、今後支援業務に従事する予定の方

研修内容

『居場所支援』



井利 由利氏

① 講義編（オンライン受講）



オンライン開催

日時：令和7年10月14日（火） 午後1時00分～午後3時00分

講師：公益社団法人 青少年健康センター 副会長【茗荷谷クラブ】チーフスタッフ 井利 由利氏

内容（予定）：①ひきこもり当事者の理解 ②様々な居場所の展開例
③地域の連携 ④質疑応答

※講義編を受けた方が対象です



中塚 史行氏

② 実践編（集合研修）



対面開催

日時：①令和7年10月30日（木） ②令和7年11月6日（木）

午後1時00分～午後5時00分（午後12時40分 大崎駅集合）

※両日とも同内容で実施します。いずれかを選択してお申し込みください。

講師：特定非営利活動法人教育サポートセンターNIRE 代表 中塚 史行氏

会場：教育サポートセンターNIRE 子ども若者応援フリースペース

『ファミリー西品川 子ども・若者の支援拠点』

内容：①フリースペースの活動と運営のノウハウ（説明と見学）
②利用している若者の声
③行政との協働について
④意見交流

※講義内容は変更になることがあります。

受講者数

講義編40人程度、実践編各日15人程度

先着順のため、定員に達し次第締切といたします。結果は全員に通知します。

実施方法

講義編はオンライン研修（Zoomで開催します）、実践編は集合研修となります。

受講料

無料

主催

東京都 本事業は東京都から（公財）東京都福祉保健財団が受託しています。

申込方法

当財団ホームページ下記URLから申込フォームに必要事項（氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等）をご登録ください。研修詳細は裏面をご覧ください。（URL：https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/）



東京都福祉保健財団 ひきこもり



講師紹介

① 講義編

公益社団法人 青少年健康センター 副会長 いり ゆり
【茗荷谷クラブ】チーフスタッフ 井利 由利氏

臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士。

（公社）青少年健康センター【茗荷谷クラブ】にて、相談、居場所、社会参加準備支援、家族支援を通し、ひきこもりの若者やその家族と35年間かかわってきた。現在も茗荷谷クラブの現場で毎日多くの若者と関わり、居場所やカウンセリングを通して自分らしく生きる意欲を取り戻していく若者たちと共に歩んでいる。文京区「STEP」代表。西東京市子どもの権利擁護委員。葛飾区教育委員会いじめ対策委員会委員。東京都青少年問題協議会34期専門委員。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員に携わる。

② 実践編

特定非営利活動法人教育サポートセンターNIRE 代表 なか つか ふみ ゆき
中塚 史行氏

2005年NPO法人教育サポートセンターNIREを設立。2011年から、東京都若者社会参加応援事業によるニート・ひきこもり支援プログラムをスタート。2016年、品川区より委託を受け、他のNPO法人と協働しながら「子ども若者応援フリースペース」の運営に携わる。現在は、全国の若者支援ネットワークや欧州のユースワーク研究にも活動範囲を広げながら、「安心できる」「自信がつく」「仲間ができる」をコンセプトにしたフリースペース（居場所）を拠点に、小中高生～40代まで、多様な背景を持つ子ども・若者たちの成長や成熟を支えている。

受講者の声（令和6年度アンケートより）

① 講義編

社会活動が難しくなっている若者の気持ちや若者たちをとりまく環境について、細やかに説明していただき、大変参考になりました。また、支援者側の試行錯誤が率直に語られていたところに、とても励まされました。

② 実践編

当事者の方から、居場所についてお聞きする機会が多くはないので、大変参考になりました。居場所で実施されているプログラムについても教えていただき、様々なプログラムを用意することが必要なのだと感じました。講義では具体的なイメージがつかなかったところも、実際の中に入ることでよく理解できました。

申込にあたっての注意事項

- ◆申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。同一の申込フォームに同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ正常な受付ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受講決定メールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局へご連絡ください。
- ◆本研修を初めて受講の方が優先となります。
- ◆申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、本研修業務以外の目的で利用することはありません。

① 講義編

①受講にあたっては、Zoomの視聴環境の確保が必要です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。
②講義編（10月14日開催）を当日に受講できなかった受講者は、後日、オンデマンド（録画映像）で受講することができます。あらかじめオンデマンド受講を希望する場合は、その旨、申込時にお申し出ください。

② 実践編

①実践編（10月30日、11月6日開催）は、先に講義編（10月14日開催）を受講した方が対象です。
②実践編は対面形式のため、オンデマンド受講はありません。

問合せ先



公益財団法人東京都福祉保健財団

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当

〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階
TEL 03-6302-0319 e-mail: hikikomori@fukushizaidan.jp
URL: https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/

東京都福祉保健財団
ひきこもり